

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2022.05.05)

文・写真：武田

日時：2022(令和4)年 5月 5日(木) 9:30～15:30

気象：晴

活動エリア：45 林班に-03

活動内容：歩道西側の天然林で枯損木・倒木処理、過密常緑広葉樹の除伐、林床整備

参加者(会員)：大本孝子、斧田一陽、河野直子、倉谷邦雄、武田壽夫、中川義行、中村賢三、宮本廣、山田真也、
(9名)

<端午の節句>

◆それを祝ってか、お山のリスさんも作業小屋の周りで膳を囲んだ痕。



←味は如何でしたか？

今日は立夏、とは言え暑くはなく、風もなく、絶好の活動日和。さともり事業の新年度入りにふさわしい一日になりそうな”予感”。とは言え、頑張れば頑張ったで、疲れは一入。爽快感が残る。活動場所は先月に引き続き45 林班に-03。天然林の常緑広葉樹の除伐と枯損木の処理。林床整備。

<今日の成果>

一帯は 15m 下方の植林地に向かったの傾斜地で足元は不安定。チェーンソーは足場の確保に要注意。広葉樹は緑を濃くし始めた落葉樹を切らぬよう注意して作業。枯損木約 20 本、常緑広葉樹約 50 を除伐し棚積み→結果、15m×40m=600 m²が美しく仕上がる。

<写真編①>

【作業開始】



【足元に注意しながら】



<写真編②>

【こんな斜面で頑張ってます】



【ひと働き済ませての弁当は格別】



【陽光燦爛、棚積みスッキリ】



【一日終われば『今日もヤレヤレ』】



【付録：道に出っ張る切り株退治】



↑煙はチェーンソーの根性が木肌に燃え移る

【若葉が萌え出し「山笑う」原の里山】

